第３０回中部地雷問題支援ネットワーク定期講演会
―　前JCBL事務局長　内海旬子さんを迎えて　―

『出会い、学び、NGO』

～JCBL（日本地雷廃絶キャンペーン）前事務局長、７年の想い～

会社員を辞めた後、大学の聴講で偶然「NGO」に出会い、数か月後にはカンボジアに渡りました。NGOスタッフとなり、様々な方々との出会いの中で、多くの学びがありました。

カンボジアで生まれた地雷廃絶国際キャンペーン（ICBL）、その日本のメンバーとして活動する地雷廃絶日本キャンペーンの事務局長を務めた7年間を振り返りつつ、今も続く世界の地雷問題とその解決を目指すNGOの活動をご紹介します。

【講演会詳細】

講師　**内海旬子氏（前JCBL事務局長）**
日時　**2014年３月16日（日）14:00～16:30**
場所　名古屋国際センター３階　第一研修室（名古屋駅から東へ徒歩８分）
参加定員　５４名
参加費用　無料
参加資格　なし（ただし人数確認のため前日までに以下に申込を）
申込先　白井敬二（電話 0566-82-8966　メール cba31680@pop06.odn.ne.jp）

（講師プロフィール）

内海　旬子

地雷廃絶日本キャンペーン（JCBL）前事務局長
大学卒業後、外資系企業勤務を経て、94年より96年まで「難民を助ける会」のカンボジア事務所にて身体障害者のリハビリテーションセンター運営に携わる。その後は、「日本キリスト教海外医療協力会」にてアジアの障害者支援事業、「DPI（障害者インターナショナル）日本会議」にてアフリカや東アジアの障害者を対象とした研修事業等に従事。06年4月より2013年9月まで地雷廃絶日本キャンペーン(JCBL)事務局長。08年より10年6月までASEAN統合基金による「障害と開発にかかる行政官研修」プログラムにカンボジア担当のアドバイザーとして参加。立教大学、昭和女子大学、東洋学園大学非常勤講師。著作に「障害とジェンダー」『人間の安全保障を踏まえた障害分野の取り組み－国際協力の現状と課題』FASID編、「対人地雷禁止に立ち上がった人々」『人権で世界を変える30の方法』ヒューマン・ライツナウ編等。

仲間たちと（右から２番目）

JCBL事務局にて北川代表、白井さん

別件ですが　この青いっしょにカンボジアに行きませんか！
あなたが働いていて忙しければ連休の中で、時間が自由なら連休明けの飛行機の安い時、お伴します。宿内もそこそこできます。